

水回りの修理トラブルにご注意！

相談例

深夜にトイレが詰まった。慌ててネット検索で「3千円～」と表示のあった業者に修理を依頼したが、次々と作業をすすめられ12万円請求された。解約したい。（60代 女性）



ネット広告を見て修理依頼したところ、広告とかけはなれた高額料金を請求された、という「水回りの修理トラブル」が多く見られます。

チェックポイント

- ☒ ネット広告の料金をうのみにしない
- ☒ 複数社から見積りを取り、工事内容や料金を十分検討する
- ☒ 急がされても契約せず、納得できないときはきっぱり断る
- ☒ 日頃から自宅のトイレや水道の止水栓（元栓）の箇所と締め方を確認しておく



料金を支払った後でも、クーリング・オフできる場合がありますので、消費生活センターに相談しましょう。（裏面参照）



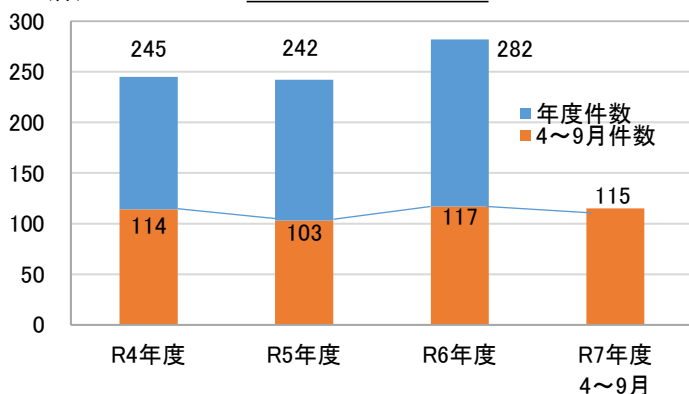
兵庫県立消費生活総合センター

〒650-0046 神戸市中央区港島中町4-2

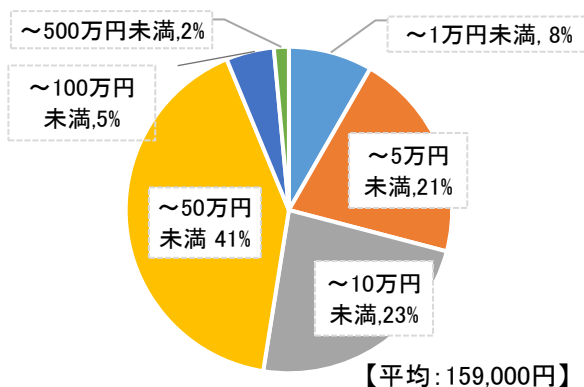
TEL: 078-303-0999 【消費生活相談】

【「水回りの修理トラブル」の相談データ（兵庫県内消費生活センター受付）】

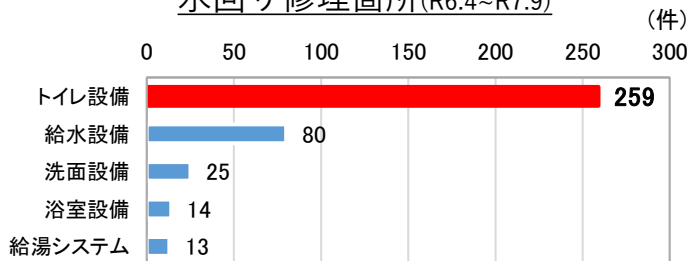
年度別苦情件数



契約金額(R6.4～R7.9)



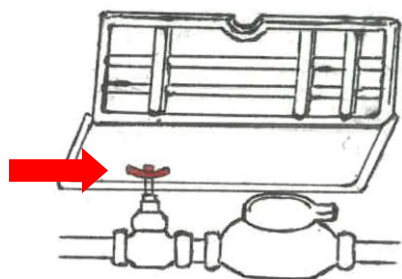
水回り修理箇所(R6.4～R7.9)



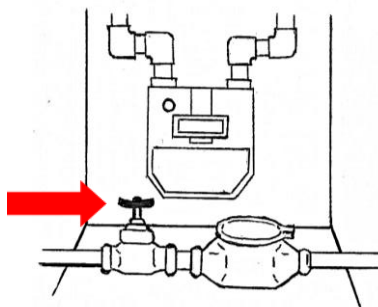
確認してみよう「止水栓の場所（一例）」

住宅の元栓（止水栓）

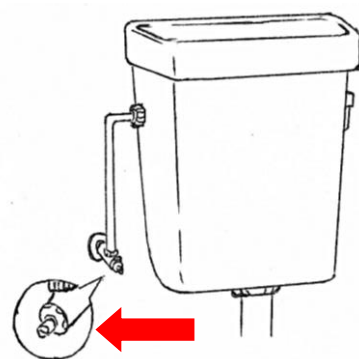
【戸建住宅】



【マンション・アパート】



トイレの止水栓



クーリング・オフについて

料金を支払ってしまった後でも、以下のような場合は、特定商取引法の訪問販売による「クーリング・オフ」が適用できる可能性があります。

（※）無条件で申込の撤回や契約の解除ができる制度

- ・見積りのために呼んだ事業者とその場で契約した場合
- ・広告などの表示額と実際の請求額が大きく異なる場合

※特定商取引ガイド「訪問販売等の適用除外に関するQ & A」（消費者庁）を参照

<https://www.no-trouble.caa.go.jp/qa/exclusion.html>

